

科目名	教職・保育実践演習（保育士必修：幼稚園教諭二種必修）				
授業形態	演習	学年	2		
開講時期	2022年度 後期	単位数	2		
担当教員	市川 和彦、渡部 琢也、河原田 潤、葉山 亮三、吉田 亜矢、高田 正哉				
内容および計画	保育者として求められる基本的な専門知識や実技について、体験学習を通して一つひとつ再確認し、保育内容及び方法に対する総合的な理解ができるようになること、また、事例検討、ロールプレイング、グループ活動を通して、保育者としての実践力や問題解決能力が向上するようになることを目指す。複数の教員で必要に応じてチームティーチングを通して学生の能力にあった指導を行う。また、適宜、履修カルテを用い学習進度について振り返りを行う。				
1	ガイダンス、履修カルテの振り返り、模擬授業①				
2	模擬授業②				
3	模擬授業③				
4	模擬授業④				
5	教職・保育の実践力を育む①ロールプレイについての説明 エピソードからテーマを抽出、シナリオ作成（各グループ）				
6	教職・保育の実践力を育む②ロールプレイ シナリオ作成、リハーサル（各グループ）				
7	教職・保育の実践力を育む③ロールプレイ 4グループ発表				
8	教職・保育の実践力を育む④ロールプレイ 2グループ発表				
9	幼児教育・保育における現代的課題				
10	幼児教育・保育における現代的課題とその対策				
11	幼児教育・保育における現代的課題とその対策（プレゼンテーション）				
12	学級・クラス運営、教材分析の実際①				
13	学級・クラス運営、教材分析の実際②				
14	教諭・保育士になるにあたっての自分の課題（記述とシェアリング）				
15	授業のまとめ 履修カルテのまとめ				
教科書					
	タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
	保育所保育指針 平成29年告示	厚生労働省	フレーベル		2017
	幼稚園教育要領 平成29年告示	文部科学省	フレーベル館		2017
	幼保連携型認定こども園教育・保育要領 平成29年告示	内閣府	フレーベル館		2017
資料を配布します。					
	参考書				
成績評価					
	評価方法				割合(%)
	総合評価レポート				50
	課題レポート				50

学習到達目標	保育者になるための最終準備として、今まで学んだことをまとめ、求められる内容を総合的に理解し、身につける。また、子どもの自ら育つ力を育てる保育を実践できるようになる。
先修条件	
実務経験	実務経験あり：障がい児入所施設に4年、障害者支援施設に8年、児童養護施設に3年身を置きケアワークに従事してきた。
その他	自律的学習を求めます。よって積極的に発言、行動すること。